



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月29日

上場会社名 株式会社 北國銀行 上場取引所 東
 コード番号 8363 URL <https://www.hokkokubank.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 杖村 修司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総合企画部長 (氏名) 鳥越 伸博 TEL 076-263-1111
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	62,671	6.3	15,516	17.5	9,310	21.5
2020年3月期第3四半期	58,944	15.0	13,203	4.9	7,659	△3.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 41,522百万円 (222.4%) 2020年3月期第3四半期 12,875百万円 (-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	333.05	—
2020年3月期第3四半期	266.07	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないので記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,311,267	280,632	5.1
2020年3月期	5,097,268	240,765	4.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 272,976百万円 2020年3月期 233,592百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2021年3月期	—	30.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	40.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△24.1	4,500	△38.4	160.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	28,115,197株	2020年3月期	29,110,197株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	141,192株	2020年3月期	1,173,216株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	27,955,475株	2020年3月期3Q	28,785,726株

(注) 2021年3月期第3四半期及び2020年3月期末の自己株式には、役員向け株式交付信託制度にかかる信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託口）が所有する自社の株式がそれぞれ、135,104株、172,831株含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6
(追加情報)	P. 6
(重要な後発事象)	P. 6
3. 2021年3月期第3四半期 決算説明資料	P. 7
(1) 2021年3月期第3四半期損益の概況(単体)	P. 7
(2) 預金・貸出金等の残高(単体、末残)	P. 8
(3) 時価のある有価証券の評価差額(単体)	P. 8
(4) 金融再生法開示債権(単体)	P. 9
(5) 自己資本比率(国際統一基準)	P. 10
(6) 新業務収益の状況	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結経営成績につきましては、経常収益は、主に有価証券売却益が増加し、前年同期比37億27百万円増加の626億71百万円となりました。経常費用は、主に有価証券売却損が増加し、前年同期比14億13百万円増加の471億54百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比23億13百万円増加の155億16百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比16億51百万円増加の93億10百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

連結財政状態につきましては、総資産5兆3,112億円、純資産2,806億円となりました。主要勘定では、預金（譲渡性含む）については、個人預金及び法人預金が増加し、前年度末比2,684億円増加の3兆9,684億円となりました。貸出金は前年度末比111億円増加の2兆6,104億円、有価証券は前年度末比365億円増加の1兆266億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想については、2020年10月30日公表の数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
現金預け金	1,389,813	1,428,806
コールローン及び買入手形	—	138,000
買入金銭債権	3,411	3,470
商品有価証券	111	91
金銭の信託	13,519	13,607
有価証券	990,091	1,026,609
貸出金	2,599,328	2,610,498
外国為替	13,106	11,467
リース債権及びリース投資資産	36,532	35,720
その他資産	33,804	33,678
有形固定資産	31,414	31,539
無形固定資産	11,122	11,927
繰延税金資産	2,666	190
支払承諾見返	18,476	17,424
貸倒引当金	△46,131	△51,766
資産の部合計	5,097,268	5,311,267
負債の部		
預金	3,634,904	3,916,055
譲渡性預金	65,062	52,373
コールマネー及び売渡手形	981,819	685,518
債券貸借取引受入担保金	93,634	175,625
借入金	1,033	125,550
外国為替	12	0
社債	—	10,000
信託勘定借	129	143
その他負債	42,495	19,347
賞与引当金	789	—
退職給付に係る負債	14,796	14,162
役員退職慰労引当金	28	28
役員株式給付引当金	559	441
睡眠預金払戻損失引当金	235	232
利息返還損失引当金	55	42
ポイント引当金	258	320
繰延税金負債	711	11,889
再評価に係る繰延税金負債	1,499	1,477
支払承諾	18,476	17,424
負債の部合計	4,856,502	5,030,634
純資産の部		
資本金	26,673	26,673
資本剰余金	13,053	13,053
利益剰余金	174,603	178,562
自己株式	△4,064	△662
株主資本合計	210,266	217,627
その他有価証券評価差額金	24,954	56,181
繰延ヘッジ損益	△16	△7
土地再評価差額金	1,980	2,281
退職給付に係る調整累計額	△3,593	△3,105
その他の包括利益累計額合計	23,325	55,349
非支配株主持分	7,173	7,655
純資産の部合計	240,765	280,632
負債及び純資産の部合計	5,097,268	5,311,267

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
経常収益	58,944	62,671
資金運用収益	28,892	26,767
(うち貸出金利息)	19,800	18,943
(うち有価証券利息配当金)	8,810	7,465
信託報酬	0	0
役務取引等収益	7,673	7,522
その他業務収益	15,386	11,936
その他経常収益	6,992	16,445
経常費用	45,741	47,154
資金調達費用	1,780	398
(うち預金利息)	227	180
役務取引等費用	2,667	2,673
その他業務費用	8,592	10,160
営業経費	23,494	23,252
その他経常費用	9,205	10,669
経常利益	13,203	15,516
特別利益	0	1
固定資産処分益	0	0
資産除去債務戻入益	—	1
その他	—	0
特別損失	559	666
固定資産処分損	27	38
減損損失	532	627
税金等調整前四半期純利益	12,643	14,852
法人税、住民税及び事業税	5,561	5,717
法人税等調整額	△743	△408
法人税等合計	4,818	5,309
四半期純利益	7,825	9,543
非支配株主に帰属する四半期純利益	166	232
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,659	9,310

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	7,825	9,543
その他の包括利益	5,050	31,978
その他有価証券評価差額金	4,595	31,481
繰延ヘッジ損益	△14	9
退職給付に係る調整額	468	488
四半期包括利益	12,875	41,522
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,671	41,034
非支配株主に係る四半期包括利益	203	487

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大に伴う影響)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大は、2020年度中に収束に向かうと想定しておりますが、本格的な経済活動回復には収束後1年程度の期間を要すると見込んでおり、主に貸出金等の信用リスクに一定の影響を及ぼすとの仮定を置いております。このような仮定のもと、現時点で入手可能な情報により債務者区分を再判定し、貸倒引当金の見積りを行っております。

当該仮定は不確実であり、将来において新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況や経済への影響が上記仮定より変化した場合には、損失額が増減する可能性があります。

なお、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大の影響に関する仮定について、当連結会計年度の第2四半期報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

3. 2021年3月期第3四半期 決算説明資料

(1) 2021年3月期第3四半期損益の概況(単体)

- コア業務純益は、前年同期比9億50百万円減少し、89億67百万円となりました。資金利益は主に有価証券利息配当金の減少により前年同期を下回りました。
- 経常利益は、前年同期比18億96百万円増加の142億81百万円となりました。
- 四半期純利益は、前年同期比14億51百万円増加の86億93百万円となりました。

(単位：百万円)

	2021年3月期 第3四半期累計 (9ヵ月間) (A)	2020年3月期 第3四半期累計 (9ヵ月間) (B)	前年同期比 (A) - (B)	2021年3月期 通期 業績予想値 (12ヵ月間)
経常収益	54,748	51,008	3,740	
業務粗利益	31,711	37,546	△ 5,835	
資金利益	26,305	27,027	△ 722	
信託報酬	0	0	0	
役務取引等利益	4,195	4,263	△ 68	
その他業務利益	1,210	6,255	△ 5,045	
うち債券関係損益	892	5,673	△ 4,781	
経費 (△)	21,850	21,955	△ 105	
人件費 (△)	10,465	10,707	△ 242	
物件費 (△)	9,678	9,626	52	
税金 (△)	1,706	1,621	85	
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	9,860	15,591	△ 5,731	
コア業務純益	8,967	9,917	△ 950	10,000
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	8,776	9,568	△ 792	
一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	1,834	1,564	270	
業務純益	8,026	14,026	△ 6,000	
臨時損益	6,255	△ 1,641	7,896	
うち株式等損益	12,249	4,192	8,057	
うち不良債権処理額 (△) ②	6,150	5,746	404	
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—	
うち償却債権取立益 ④	68	12	56	
経常利益	14,281	12,385	1,896	9,000
特別損益	△ 664	△ 559	△ 105	
税引前四半期純利益	13,617	11,825	1,792	
法人税、住民税及び事業税 (△)	5,360	5,285	75	
法人税等調整額 (△)	△ 436	△ 702	266	
四半期(当期)純利益	8,693	7,242	1,451	4,000
実質不良債権処理額 ①+②-③-④	7,916	7,298	618	

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 2021年3月期通期業績予想値は、2020年10月30日に公表した予想値であります。

(2) 預金・貸出金等の残高(単体、未残)

- 預金(譲渡性預金含む)は、個人預金、法人預金ともに増加し、前年同期比3,199億円増加の3兆9,818億円となりました。
- 貸出金は、前年同期比414億円増加の2兆6,295億円となりました。

① 預金・貸出金の残高

(単位:億円)

(単位:億円)

	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
預金	39,236	35,597	38,100
譲渡性預金	582	1,022	1,377
預金、譲渡性預金合計	39,818	36,619	39,478
うち個人預金	26,640	24,940	25,985
貸出金	26,295	25,881	26,412
うち消費者ローン	10,006	9,836	9,957
うち住宅ローン	9,638	9,428	9,578

② 個人預り資産

(単位:億円)

(単位:億円)

	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
国債	271	248	259
投資信託	813	879	798
保険窓販	1,527	1,576	1,536

(3) 時価のある有価証券の評価差額(単体)

- 時価のある有価証券の評価差額は、前年同期比71億円減少し、777億円の含み益となっております。

(単位:億円)

(単位:億円)

	2020年12月末				2019年12月末				2020年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	10,176	777	870	93	10,270	848	911	63	10,305	662	790	128
株式	1,538	769	815	46	1,678	815	847	31	1,475	690	735	44
債券	6,010	6	15	9	6,424	11	23	12	6,454	4	20	15
その他	2,626	1	39	37	2,167	20	40	19	2,374	△33	34	68

- (注) 1. 四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、当四半期末の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。
2. 有価証券のほか、信託受益権等を含めております。

(4) 金融再生法開示債権 (単体)

○ 金融再生法ベースの開示債権 (部分直接償却前) は605億円と前年同期比37億円増加しました。
また、総与信に占める割合は前年同期比0.13%増加し、2.21%となりました。

① 部分直接償却前

(単位:億円)

(単位:億円)

	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	123	108	126
危険債権	456	444	452
要管理債権	25	15	21
合計	605	568	599
総与信に占める割合	2.21%	2.08%	2.22%

② 部分直接償却後

(単位:億円)

(単位:億円)

	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	111	96	114
危険債権	456	444	452
要管理債権	25	15	21
合計	593	556	587
総与信に占める割合	2.17%	2.03%	2.17%

(5) 自己資本比率 (国際統一基準)

○ 単体自己資本比率は、2020年9月末比0.45%上昇し12.36%となりました。

【単体】

(単位：億円)

(単位：億円)

		2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
(1) 総自己資本比率 (4)/(7)		12.36%	11.66%	11.91%
(2) Tier 1比率 (5)/(7)		11.20%	11.08%	10.75%
(3) 普通株式等Tier 1比率 (6)/(7)		11.20%	11.08%	10.75%
(4) 総自己資本の額		2,795	2,675	2,675
(5) Tier 1資本の額		2,532	2,542	2,415
(6) 普通株式等Tier 1資本の額		2,532	2,542	2,415
(7) リスク・アセットの額		22,609	22,941	22,464
(8) 総所要自己資本額		1,808	1,835	1,797

【連結】

(単位：億円)

(単位：億円)

		2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
(1) 総自己資本比率 (4)/(7)		12.64%	11.89%	12.17%
(2) Tier 1比率 (5)/(7)		11.47%	11.29%	11.00%
(3) 普通株式等Tier 1比率 (6)/(7)		11.46%	11.29%	10.99%
(4) 総自己資本の額		2,880	2,748	2,756
(5) Tier 1資本の額		2,613	2,611	2,491
(6) 普通株式等Tier 1資本の額		2,610	2,609	2,488
(7) リスク・アセットの額		22,778	23,109	22,635
(8) 総所要自己資本額		1,822	1,848	1,810

(注) 信用リスク・アセットの算出においては標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては基礎的手法を採用しております。

(6) 新業務収益の状況

① カード業務 【単体】

(単位：百万円)

	2020年12月期		2019年12月期	
		2019年12月期比		
カード業務利益	687	151	536	
カード業務収益	1,227	234	993	
カード業務費用(△)	540	84	456	

(単位 会員数：千人、契約数：先、決済額：百万円/月)

	2020年12月末		2019年12月末		2020年9月末
		2019年12月末比		2020年9月末比	
VISAデビットカード会員数	229	34	6	195	223
加盟店契約数	6,621	809	174	5,812	6,447
カード決済額	4,551	1,017	1,123	3,534	3,428

② コンサルティング業務 【単体】

(単位：百万円)

	2020年12月期		2019年12月期	
		2019年12月期比		
コンサルティング業務収益	387	49	338	
法人コンサルティング	335	35	300	
個人コンサルティング	51	13	38	

③ リース業務 【連結】

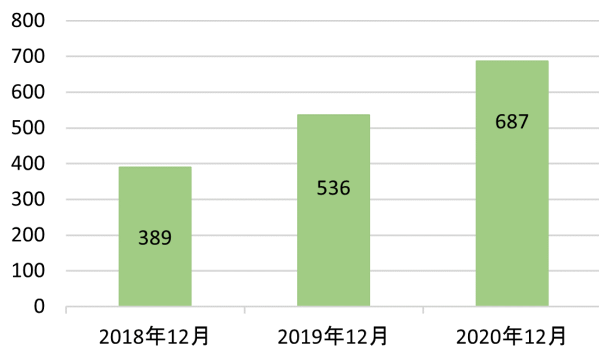
(単位：百万円)

	2020年12月期		2019年12月期	
		2019年12月期比		
リース業務利益	1,064	91	973	

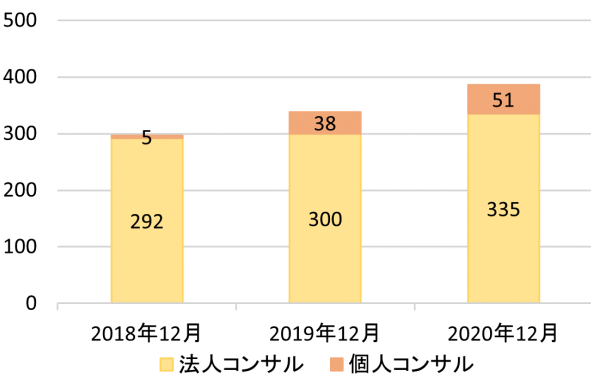
(単位：百万円)

	2020年12月末		2019年12月末		2020年9月末
		2019年12月末比		2020年9月末比	
リース債権及びリース投資資産残高	35,720	596	△392	35,124	36,112

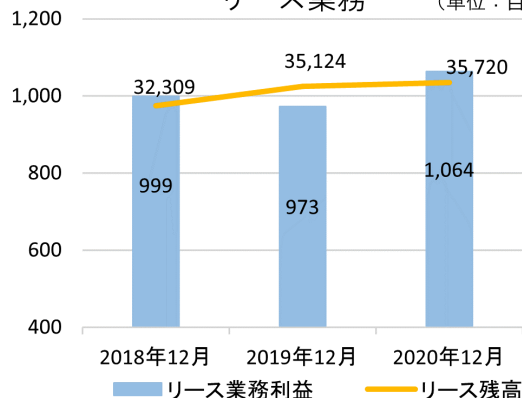
カード業務 (単位：百万円)



コンサルティング業務 (単位：百万円)



リース業務 (単位：百万円)



新業務合計 (単位：百万円)

